

三条市における新型コロナウイルスの感染状況及び新たな取組について

新型コロナウイルスの市内での感染状況は、60歳以上が大幅に減少している一方、10歳代以下の感染者数が相対的に増加しています。

こうした状況等を踏まえ、感染症の影響により自宅療養をされる方などへの食品等の配達サービスの検討を進めるとともに、学校における新たな感染症対策を開始します。

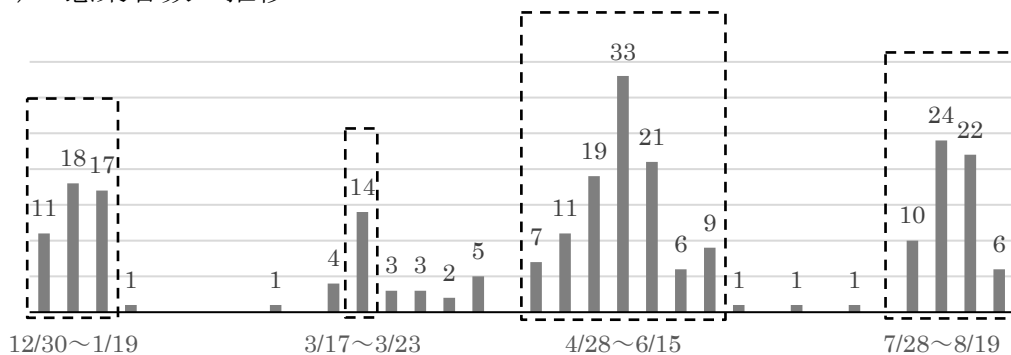
【本件のポイント】

- 60歳以上の感染が大幅に減少。10歳代以下が感染者数の半数以上
- 感染し自宅療養をされる方などへの食品等配達サービスを検討（「ほっとデリバリー」）
- 感染と熱中症予防のため、教室の冷房設定を2度下げる取組を実施（「すこやか教室-2℃」）

【本件の概要】

1 三条市の感染状況

(1) 感染者数の推移



(2) 感染者の年代別割合

年代	5月以前	7月、8月
60歳以上	41%	14%
50歳以下	58%	86%

(3) 10歳代以下の感染 直近2週間（8/6~19）の感染者全体の約50%

2 感染症対策に関するお礼とお願い

大規模ワクチン接種会場などでの早期接種への御協力や日々の感染症対策に関する皆様の御努力に感謝申し上げます。特に60歳以上の感染は以前と比べて大幅に減少しており、ワクチンの接種の効果が顕著に表れていると捉えています。

一方で、10歳代以下の感染が相対的に増加しています。子どもたちの安心安全のため、教育の継続のため、引き続き、保護者の方の早期のワクチン接種をお願いします。

3 「ほっとデリバリー」の取組

(1) 内容

新型コロナウイルスに感染し、自宅療養をされる方などに対して食料品や日常生活用品を配達する取組を実施する予定です。

利用者が所定のラインナップから選択した商品（上限2万円）を経過観察期間中に2週間につき1回自宅に配送することとし、関係予算を9月定例会に提出します。予算を議決いただけた場合には、必要な調整を行った上で速やかに事業を開始します。

(2) 費用の負担について

区分	商品代	配送料
自宅療養者	公費負担	公費負担
濃厚接触者	自己負担	公費負担

4 市立学校における「すこやか教室-2℃」

教室の冷房を使用する温度や設定温度をこれまでの28℃から2℃下げること、適度の換気を実施しながら児童生徒が健やかに学習できる環境を提供し、感染予防と熱中症予防の両立を図ります。市内28校の小中学校及び義務教育学校において8月下旬の始業式から実施します。

【問合せ】 三条市総務部 行政課 防災対策室 小柳、星野

電話：0256-34-5517